

バルク貨物流動調査（エクセル版） データ入力上の注意 【外航用】

I. ご利用になる前に

◆入力用ファイルと説明資料等について

- ・入力用ファイル（エクセルマクロ付きファイル）と説明資料等は、専用のポータルサイトよりダウンロードしてください。

※入力用ファイルは「Microsoft Excel2007」以降のファイル形式です（張拡子.xlsm）。

1. 「入力用ファイル.xlsm（マクロ付きファイル）」について

- (1) 入力用ファイルは、入力を支援するリスト選択等の機能を実現するため、マクロが含まれています。そのため、ファイルを開いた際に「マクロを含んでいる」旨のメッセージが表示されることがありますが、ウィルスに感染しているわけではありませんので、マクロを有効にしてデータ入力を行ってください（マクロを無効にすると、リスト選択等の機能は利用できなくなりますのでご注意ください）。なお、マクロが無効でも入力は可能です。

※マクロを有効にする手順については3ページの「II. エクセルのマクロの有効化の手順について」をご参照下さい。

- (2) 入力用ファイルを開くためには、パスワードが必要です。パスワードは、「ご協力のお願い」と同封の文書に記載されています。

2. 入力用ファイルの保存について

- ・入力作業終了後は、メニューから【ファイル(F)】－【上書き保存(S)】を選択して入力用ファイルの上書き保存を行ってください。



3. ファイルの返送方法について

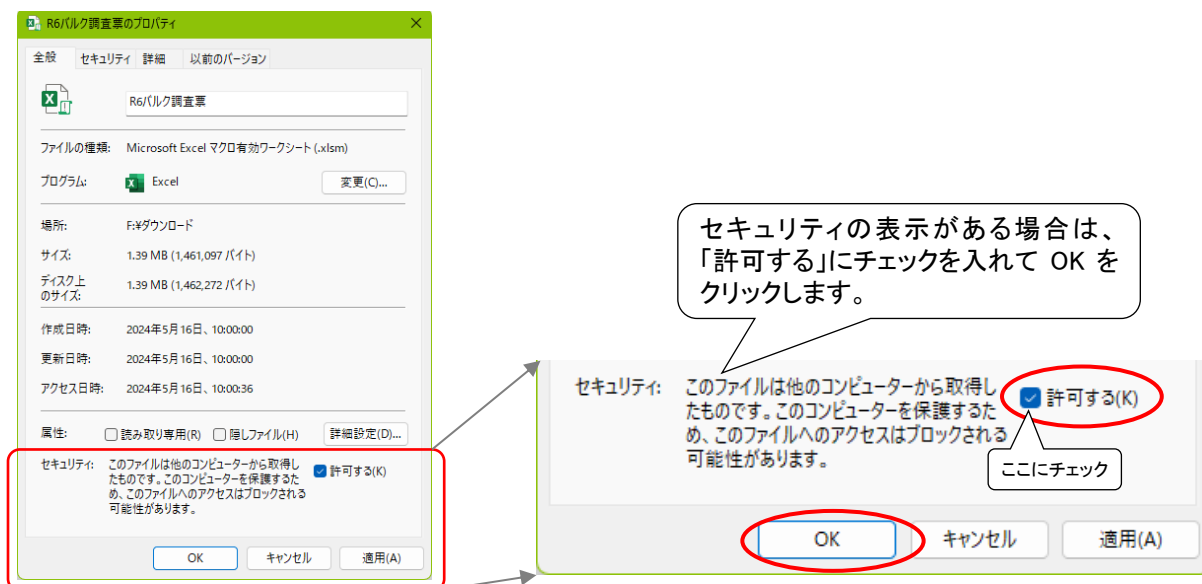
- ・データ入力した入力用ファイルは、下記アドレスまでE-mailにてご返送下さい。

返送先アドレス： bulkkamotu@jissihonbu.jp

Ⅱ. 入力ファイルの使用とマクロの有効化について

1. 入力の準備：エクセルのマクロを有効にしてファイルを開く

- (1) 入力用ファイル（エクセルファイル）を開く前にプロパティを確認し、下図のようにセキュリティの表示がある場合は、「許可する」にチェックを入れてOKをクリックして下さい。



- (2) 入力用ファイル（エクセルファイル）を開くとき、パスワードを入力して開きます。
※入力用ファイルを開くとき、下のような「パスワード」の入力が表示されます。パスワードを入力して、入力用ファイルを開いて下さい。
※パスワードの入力は、入力用ファイルを開くとき 毎回必要 になります。



※パスワードは、「ご協力のお願ひ」と同封の文書に記載されています。

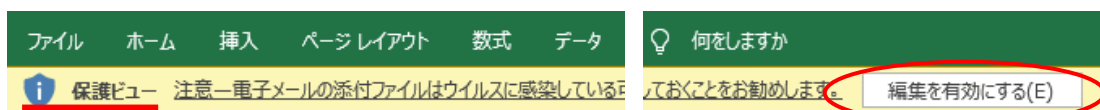
- (3) マクロを有効にして入力用ファイル（エクセルマクロ付きファイル）を開きます。
有効にならない場合は、エクセルの設定を変更します。

※マクロの有効化を ご存じではない場合は、次ページ以降 をご参照下さい。

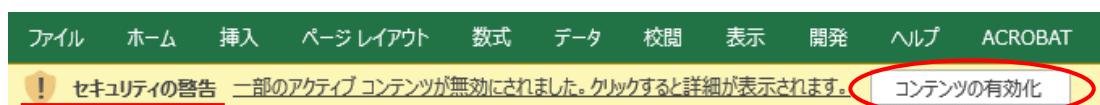
※マクロの有効化を ご存じの場合は、7ページ以降 をご参照下さい。

【マクロの有効化について】

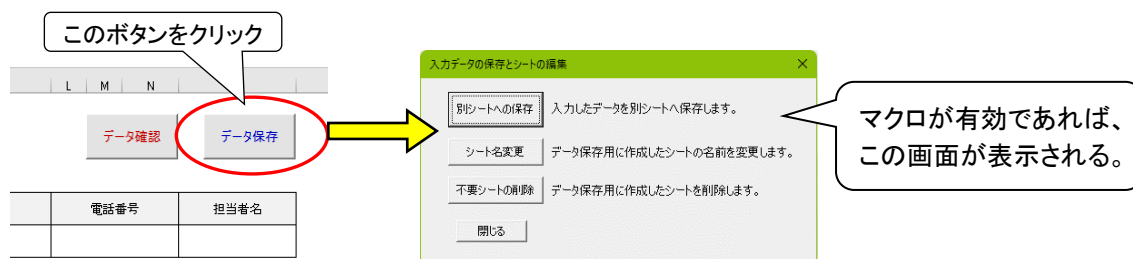
- ①パスワードの入力後に、下図のように「保護ビュー」が表示された場合は、「編集を有効にする」をクリックして下さい。



- ②次に、「セキュリティの警告」が表示された場合は、「コンテンツの有効化」をクリックします。これで、マクロが有効になります。この操作は、最初に開くときにだけです。ただし、設定によっては、毎回必要な場合もあります。



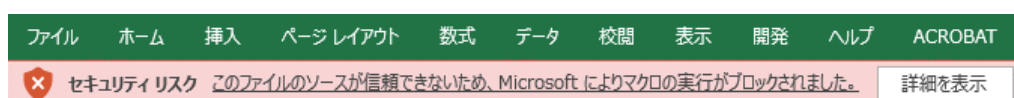
- ③確認のため、エクセルのシート上にある[データ保存]ボタンをクリックして下さい。下図の画面が表示されれば、マクロは有効になっています。
※マクロの有効化が確認された場合は、8 ページの「IV. データ入力上の注意」以降をご参照下さい。



【マクロが有効にならない場合】 → 次ページ以降を参照して下さい。

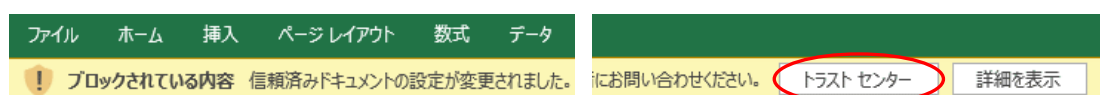
●「セキュリティ リスク」が表示された場合

- ①で「編集を有効にする」をクリックした後に、「セキュリティ リスク」のメッセージが表示された場合は、ファイルを閉じて、2 ページのプロパティの確認を行って下さい。



●「ブロックされている内容」が表示された場合

- ①で「編集を有効にする」をクリックした後に、「ブロックされている内容」が表示された場合は、「トラスト センター (またはセキュリティ センター)」をクリックして、マクロの設定を行って下さい。
(5・6 ページ参照)



●何も表示されずボタンが機能しない場合

- ①で「編集を有効にする」をクリックした後に、メッセージは表示されず、③の確認で画面が表示されない (ボタンが機能しない) 場合は、次ページ以降のマクロの設定を行って下さい。

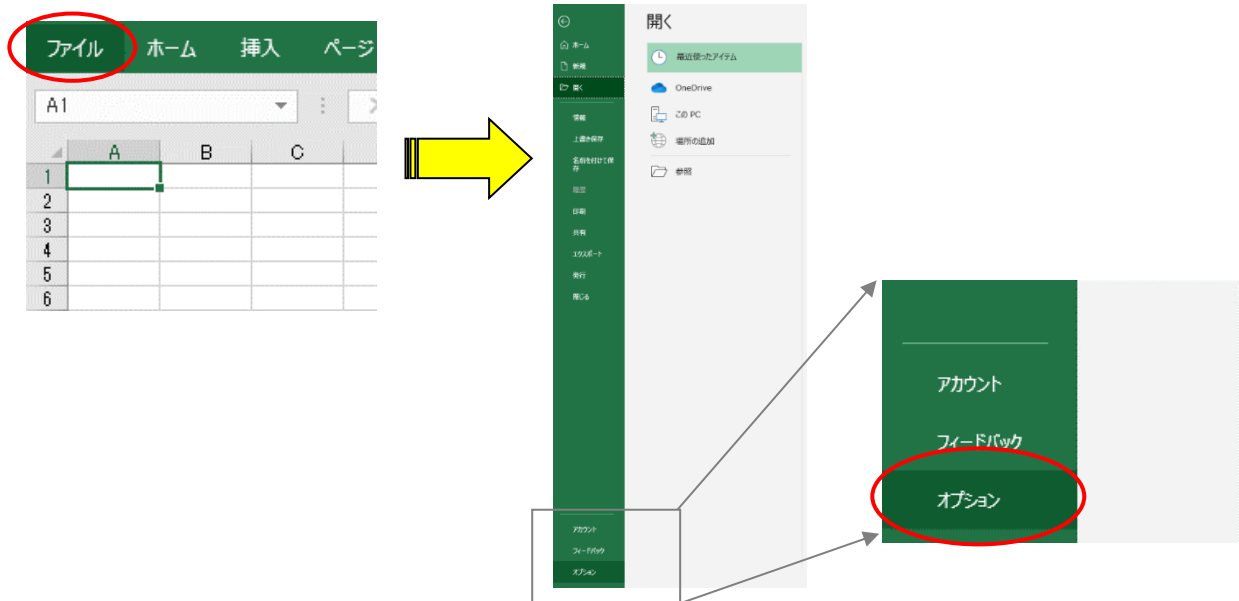
Ⅲ. エクセルのマクロの有効化の手順について

○入力ファイルを開いたときにマクロが有効にならない場合は、以下に示す手順にしたがってエクセルのオプションでマクロの設定を行って下さい。

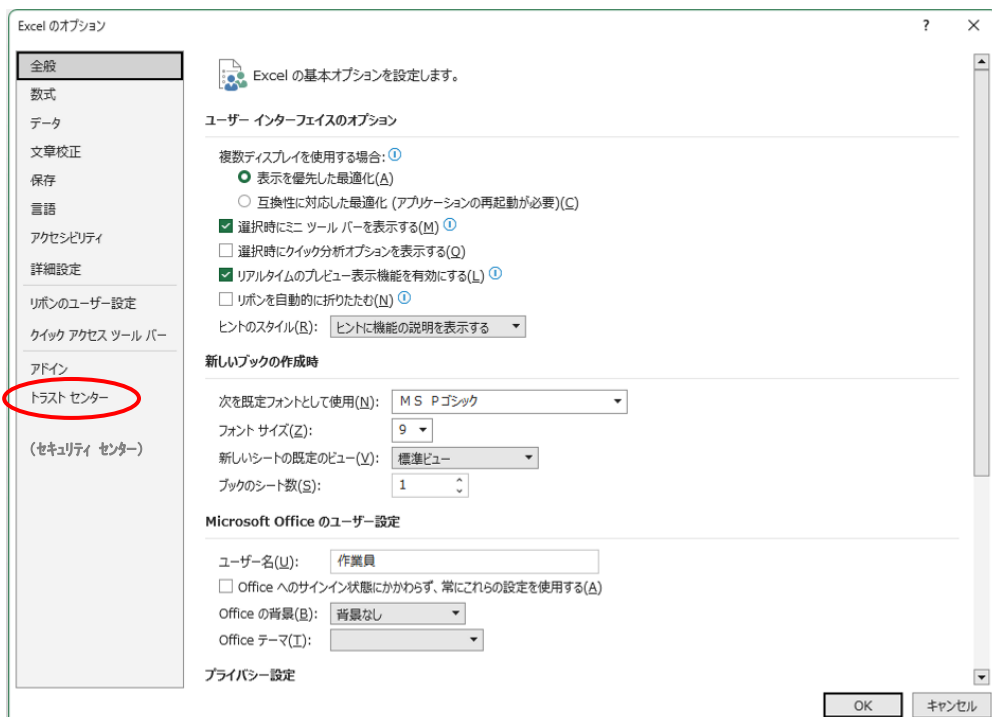
○エクセルのバージョンによって表示が異なる部分がありますが、基本的な操作は同じです。

(1) エクセルを**起動**します。「(入力ファイル)」が開いた状態でも構いません。

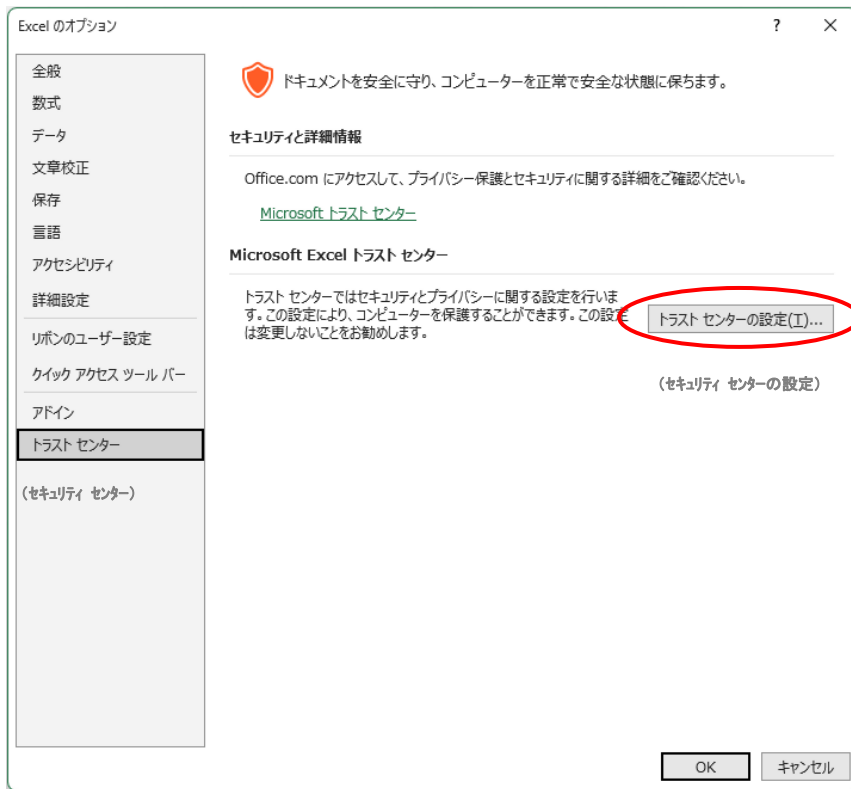
(2) 画面左上の**[ファイル]**をクリックして、表示されたメニューの最下部の**[オプション]**をクリックします。



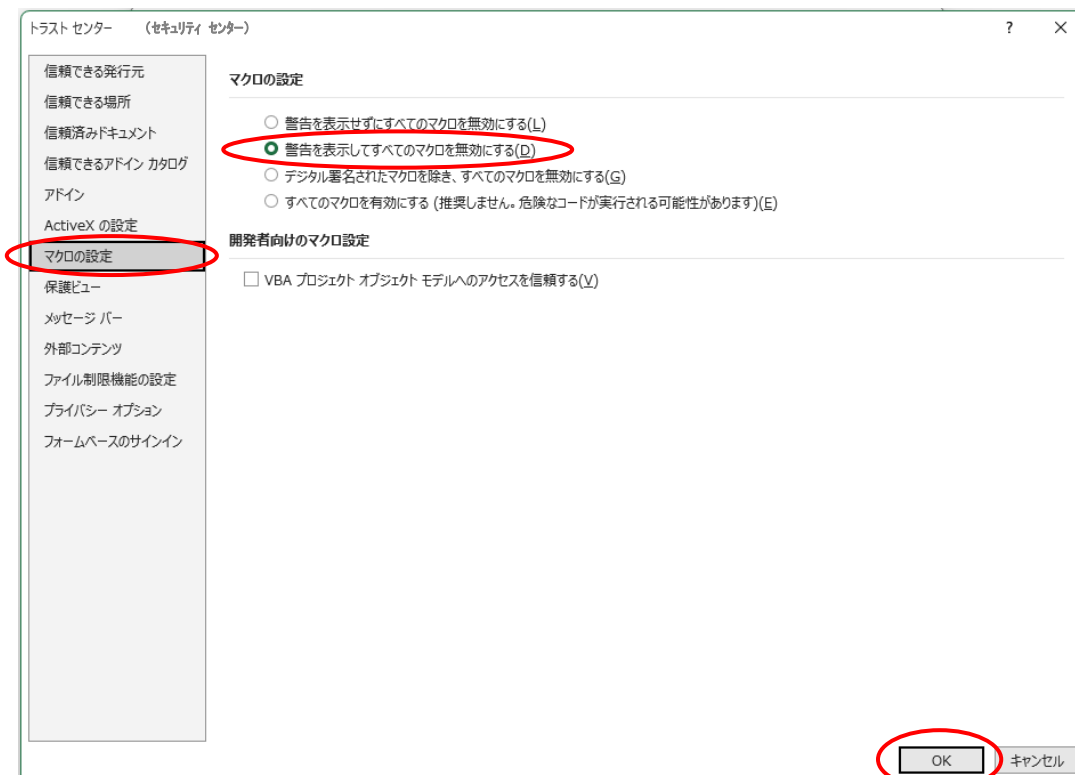
(3) [Excel のオプション] 画面が表示されたら、左側のメニューの**[トラスト センター]** (または**[セキュリティ センター]**) をクリックします。



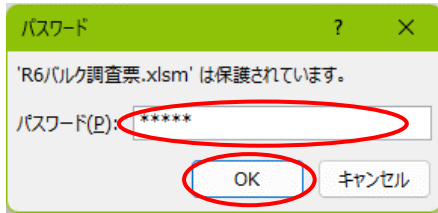
- (4) [Microsoft Excel トラスト センター] が表示されたら、[トラスト センターの設定] ボタン（または [セキュリティ センターの設定] ボタン）をクリックします。



- (5) [トラスト センター]（または [セキュリティ センター]）の画面が表示されたら、左側のメニューから [マクロの設定] をクリックして、[マクロの設定] を表示します。設定項目の上から 2 段目の [警告を表示してすべてのマクロを無効にする] を選択し（クリックして○を付け）、[OK] ボタンをクリックします。

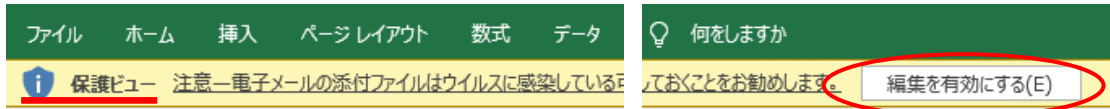


- (6) ここで一度、**エクセルを終了**します。
- (7) 次に、入力用ファイル（入力用（外）.xlsm など）を開きます。
- (8) 次の画面が表示されたら、**パスワード**を入力し **[OK]** ボタンをクリックします。

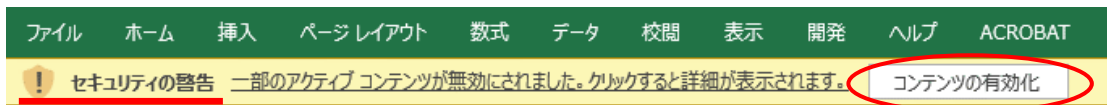


※パスワードは、「ご協力のお願い」と同封の文書に記載されています。

- (9) ファイルが開くと、メニューバーの下に「**保護ビュー**」のメッセージが表示されることがありますので、**[編集を有効にする]**をクリックします。
*ファイルを保存した後、再度開く場合は、表示されないことがあります。

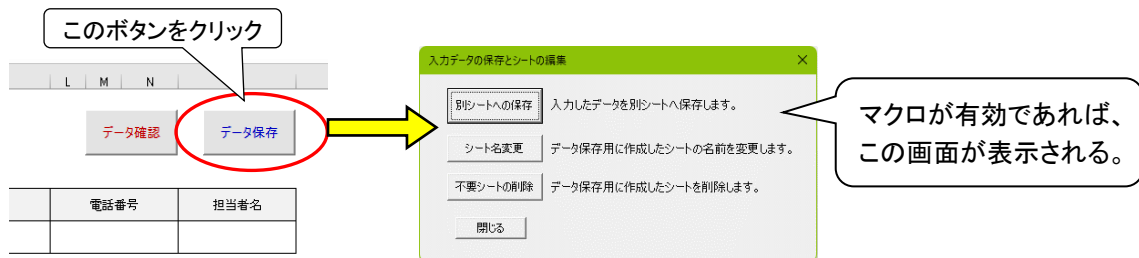


- (10) 次に、「**セキュリティの警告**」のメッセージが表示されることがありますので、**[コンテンツの有効化]**をクリックします。
*ファイルを保存した後、再度開く場合は、表示されないことがあります。



以上で、マクロが有効になります。

- (11) 確認のため、エクセルのシート上にある**[データ保存]**ボタンをクリックして下さい。下図の画面が表示されれば、マクロは有効になっています。



※ (1) ~ (5)、(9)・(10) の操作は、一度だけ行います。

※マクロの設定に関しましては、管理者の方等にご確認のうえ設定をお願いします。

V. 入力用ファイルの操作方法（ご参考）

- ここでは、入力用ファイル（エクセルマクロ付きファイル）の取扱いについて記述しています。調査項目、コード番号等の詳細については、「記入要領」「コード表」を参照して下さい。
- また、Windows および Microsoft Excel の使い方を理解されていることを前提に記述しています。これらのソフトの使い方については、それぞれのマニュアルをご参照下さい。

※入力用ファイルには「シートの保護」「ブックの保護」が設定されています。
セルの書式は列幅の変更のみ可能です。また、データ入力欄でのコピー・ペーストは可能です。

1. データ入力の概要

- ◆データは、「入力シート」で入力します。（2. を参照）
 - ・入力シートの4行目に、会社名・部署名、所在地、電話番号、担当者名を入力します。
 - ・個々のデータは、11行目以降に入力します。1件1行です。
 - ・データの入力欄には、文字・数字を入力する「**直接入力**」と、リストから選択する「**リスト選択**」があります。
- ◆データは **500行まで** 入力できます。500行を超える場合は、適宜、シートを分けて入力します。入力分を別シートに保存し、改めて「入力シート」で入力します。（3. を参照）
 - ※別シートへの保存は、マクロによって行います。（保護の設定により通常の操作は出来ません。）
 - ※別シートでは「リスト選択」等のマクロは機能しません。修正は直接入力で行います。
- ◆データ入力の終了後に、「**データ確認**」（マクロによる）を行って下さい。（4. を参照）

項目・入力事項	船舶情報				寄港の状況						貨物の内容		出 入
	船名	コールサイン	船種	載貨重量 トン数 (DWT)	船積港(輸出)			船卸港(輸入)			貨物の品目	貨物量	
行番号	船名	コールサイン	船種	載貨重量 トン数 (DWT)	国名	港湾名	出港月日	国名	港湾名	入港月日	品目 コード	品目名	トン数 (トレット)
	直接入力	直接入力	リスト選択	直接入力	リスト選択	国内港はリスト選択 海外港は直接入力	月 日	リスト選択	国内港はリスト選択 海外港は直接入力	月 日	リスト選択	リスト選択	直接入力
1	直接入力(白)												

【入力欄の種類】

- 直接入力**（漢字、数字などを直接入力）
※G・K列（港湾名）は、国名で「日本」を選択すると黄色に変化し、リスト選択となります。
- リスト選択**（ダブルクリックでリストを表示）
※直接の入力やコピー・ペーストも可能です。
- 入力不要またはリスト選択**（T～Y列）
※S列で「1または2」を選択すると黄色に変化し、リスト選択となります。
S列が「3」の場合は入力不要です（セルは灰色のまま）。

2. リスト選択について

- 黄色の入力欄（セル）をダブルクリックすると選択肢のリストが表示されます。該当する項目を選んで入力します。リストの中の該当する項目をクリックで選択した後、ダブルクリックで入力します。

※動作しない場合は「Ⅱ. エクセルのマクロの有効化の手順について」(P. 4～6) をご参照下さい。

- リスト選択の項目でも、キーボードから直接入力できます。また、すでに入力済みの欄をコピーして貼り付けることも可能です。

(1) 1列のリスト

- 船種、荷役機械、出（入）荷施設、出（入）荷施設へ（から）の輸送、輸送機関、仕出（向）場所は、下図と同様に1列のリストが表示されます。選択・入力の操作は同じです。

黄色のセルをダブルクリックするとリストを表示

白い入力欄は直接入力

クリックで選択、ダブルクリックで入力

該当する項目をクリックで選択（図は4を選択した状態）次にダブルクリックで入力

(2) 2・3列のリスト

- 国、国内港湾、品目、市町村は2列または3列のリストが表示されます。
- 左側の大分類を選択した後右側の項目を選択・入力します。

〔国名〕 ※2列のリストを表示

- 左側の州を選択（クリック）すると右側に国名が表示されます。
- 該当する国名を選択（クリック）した後、ダブルクリックで入力します。

◆入力欄には州名と国名が入力されます。

例) アジア州_中国（_は半角アンダーバー）

※輸出（入）側の国名に外国を入力すると輸入（出）側は「日本」になり、輸入（出）側の港湾名の欄が黄色（リスト選択）になります。

輸出の国名が「日本以外」で、輸入の国名に「日本」が自動入力。港湾名の欄は黄色に。

クリックで国名を表示

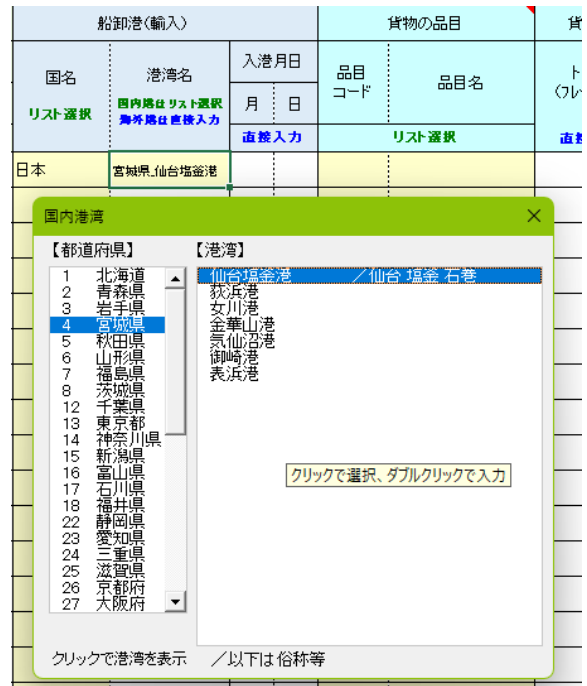
クリックで選択、ダブルクリックで入力

〔国内港湾名〕 ※2列のリストを表示

- ・国名の欄が「日本」の場合にリスト選択で国内港湾名を入力します。海外港湾名は直接入力です。
- ・左側の都道府県を選択（クリック）すると右側に港湾名が表示されます。（港湾のリストの中には、参考として俗称等が付記されているものがあります。）
- ・該当する港湾名を選択（クリック）した後、ダブルクリックで入力します。

◆入力欄には都道府県名と港湾名が入力されます。
例）宮城県_仙台塩釜港（_は半角アンダーバー）

※国内港の港湾名は必ずリスト選択で入力してください。リストに無い俗称や施設名等を記入しないでください。もし、リストの該当が分からない場合は、名称に都道府県名を付して入力してください。
（例：△△県_〇〇港）

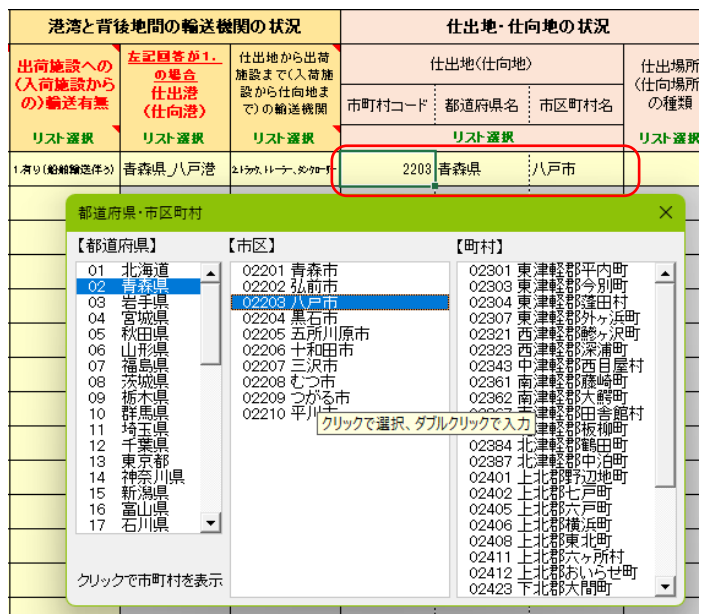


〔品目〕 ※2列のリストを表示

- ・左側の大分類を選択（クリック）すると右側に品目（中分類）が表示されます。
- ・該当する品目を選択（クリック）した後、ダブルクリックで入力します。品目コードと品目名の両方を入力します。

〔市町村〕 ※3列のリストを表示

- ・「輸送有無」が「1または2」の場合に、入力欄が黄色になり、リスト選択になります。
- ・市町村コード、都道府県、市町村名などの欄でもリストが表示され、3項目同時に入力します。
- ・左側の都道府県を選択（クリック）すると、市区と町村が別のリストで表示されます。
- ・該当する市区町村を選択（クリック）した後、ダブルクリックで入力します。



(3) リスト選択に変化する入力欄について (再掲)

① 港湾名 (国内港) : 白→黄色

- 船積港 (輸出) と船卸港 (輸入) の国名 (F・J列) に「日本」が入力された場合に、港湾名 (G・K列) はセルの色が白から黄色になりリスト選択 (国内港の選択) となります。
- 船積港 (輸出) の国名 (F列) に外国を入力すると、船卸港 (輸入) の国名 (J列) に「日本」が入力され、港湾名 (K列) のセルの色が白から黄色になります。逆に、船卸港 (輸入) の国名 (J列) を「日本」とした場合は、船積港 (輸出) の国名 (F列) が「日本」になります。
- 船積港 (輸出) の国名 (F列) に「日本」が入力された状態で船卸港 (輸入) の国名 (J列) に「日本」を入力しようとすると、確認のメッセージが表示されます。

船積港(輸出)			船卸港(輸入)			貨物の品目		貨物量
国名	港湾名	出港月日	国名	港湾名	入港月日	品目コード	品目名	トン数 (フレートト)
リスト選択	国内港はリスト選択 海外港は直接入力	月 日 直接入力	リスト選択	国内港はリスト選択 海外港は直接入力	月 日 直接入力	リスト選択		直接入力
日本								
日本			北アメリカ州,アメリカ					
アジア州,中国			北アメリカ州,カナダ					
アジア州,韓国			日本					
日本			日本					

船積港(輸出)の国名が「日本」の場合に、港湾名 (K列) のセルの色が白から黄色 (リスト選択) に。

国名が空欄または海外の場合は港湾名 (K列) のセルの色は白 (直接入力)。

船積港(輸出)の国名に外国を入力すると、船卸港(輸入)の国名が「日本」になり港湾名 (K列) のセルの色は黄色 (リスト選択) に。

船積港(輸出)の国名に「日本」と入力され、船卸港(輸入)の国名も「日本」を入力しようとすると重複の確認のメッセージを表示。OK をクリックすると、船卸港(輸入)の国名が「日本」になり、船積港(輸出)の国名は空欄に。

国名

【州】

- 日本
- アジア州
- ヨーロッパ州
- 北アメリカ州
- 南アメリカ州
- アフリカ州
- 大洋州

クリックで国名を表示

重複の確認

輸出国も 日本 です。このまま入力する場合は OK をクリックしてください。

OK キャンセル

② 仕出(向)港・仕出(向)地の状況 : グレー→黄色

- 仕出(向)港および仕出(向)地の入力欄 (T~Y列) は、「出(入)荷施設への(からの)輸送有無」の回答状況によって以下のように変化します。
- 「輸送有無」が「1. 有り (船舶輸送伴う)」 → 6項目とも黄色に (リスト選択)
- 「輸送有無」が「2. 有り (船舶輸送伴わない)」 → 仕出(向)港以外の5項目が黄色に (リスト選択)
- 「輸送有無」が「3. 無し」 → グレーのまま (入力不要)。

港湾と背後地間の輸送機関の状況			仕出地・仕向地の状況		
出荷施設への (入荷施設からの) 輸送有無	左記回答が 1. の場合 仕出港 (仕向港)	仕出地から出荷 施設まで(入荷施設 から仕向地まで) の輸送機関	仕出地(仕向地)		仕出場所 (仕向場所) の種類
			市町村 コード	都道府県名 市区町村名	
リスト選択	リスト選択	リスト選択	リスト選択		リスト選択
1. 有り(船舶輸送伴う)					
2. 有り(船舶輸送伴わない)					
3. 無し					

輸送有無が「1. 有り(船舶輸送伴う)」ではグレーの入力欄は全て黄色 (リスト選択) に。

輸送有無が「2. 有り(船舶輸送伴わない)」では仕出(向)港はグレーのまま、輸送機関、仕出(向)地、仕出(向)場所は黄色 (リスト選択) に。

輸送有無が「3. 無し」では後ろはグレーのまま (入力不要)。

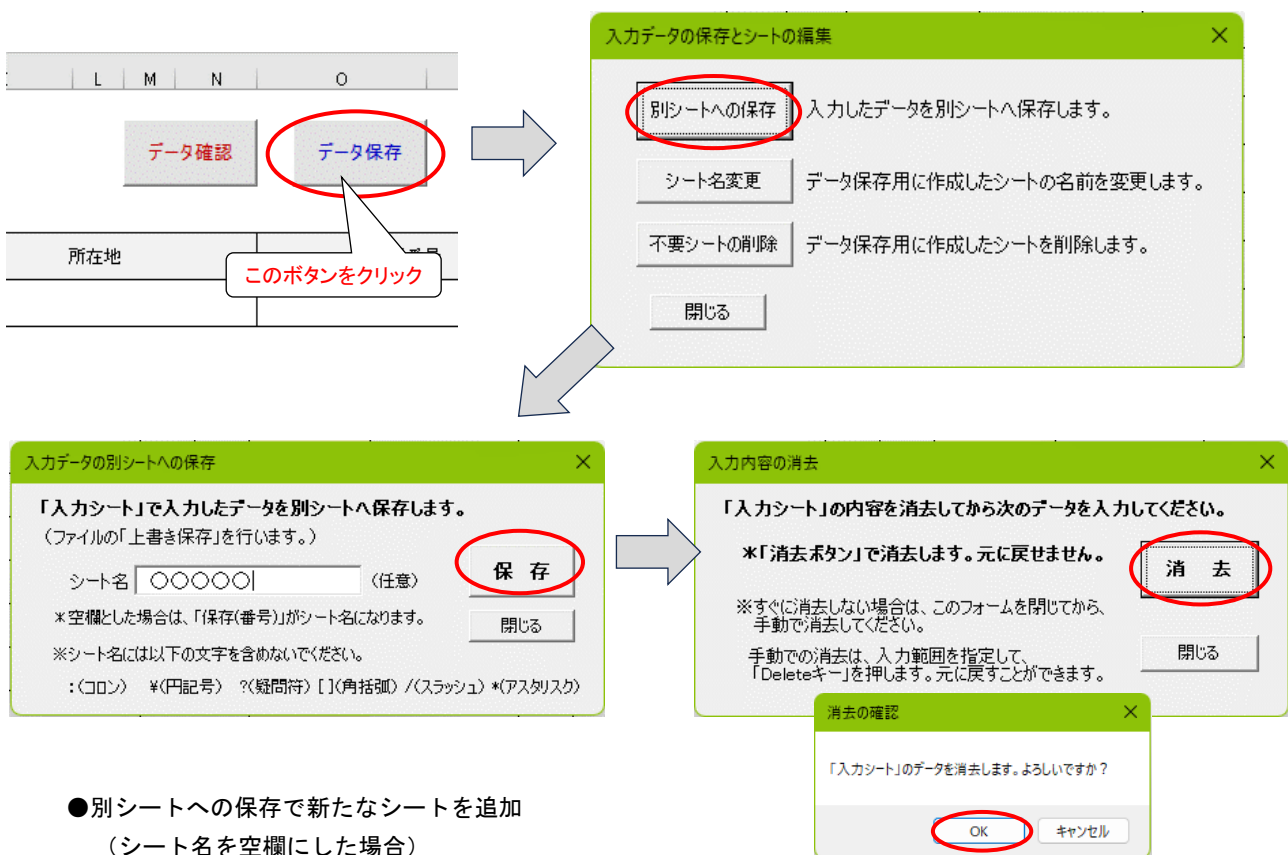
3. 別シートへの保存について

※別シートは自動的に作成されます。

- ・入力シートの上にある[データ保存]ボタンをクリックすると、〈入力データの保存とシートの編集〉という画面（マクロを実行する機能が付いた小ウィンドウ）が表示されます。
- ・この画面から、入力したデータを別シートへ保存し（入力シートのコピー）、その別シートについて、シート名の変更と不要になった場合の削除を行うことができます。

（1）別シートへの保存（入力シートのコピー）

- ・〈入力データの保存とシートの編集〉画面にある[別シートへの保存]ボタンをクリックすると、〈入力データの別シートへの保存〉という画面が表示されます。
- ・必要に応じてシート名を入力して、[保存]ボタンをクリックします。これで、新規にシートが作成され、入力シートの内容がコピーされます。シート名を空欄にした場合は、「保存(01)」、「保存(02)」…というシート名になります。このとき、同時に【ファイルの上書き保存】を行います。
- ※新たなシートからは、リスト選択などマクロは機能しません。
- ・新たなシート作成されると、〈入力内容の消去〉という画面が表示されます。[消去]ボタンをクリックすると確認メッセージが表示され、[OK]ボタンで入力シートにあるデータ（別シートへ保存したもの）を消去します。



- 別シートへの保存で新たなシートを追加
(シート名を空欄にした場合)

21	11		
22	12		

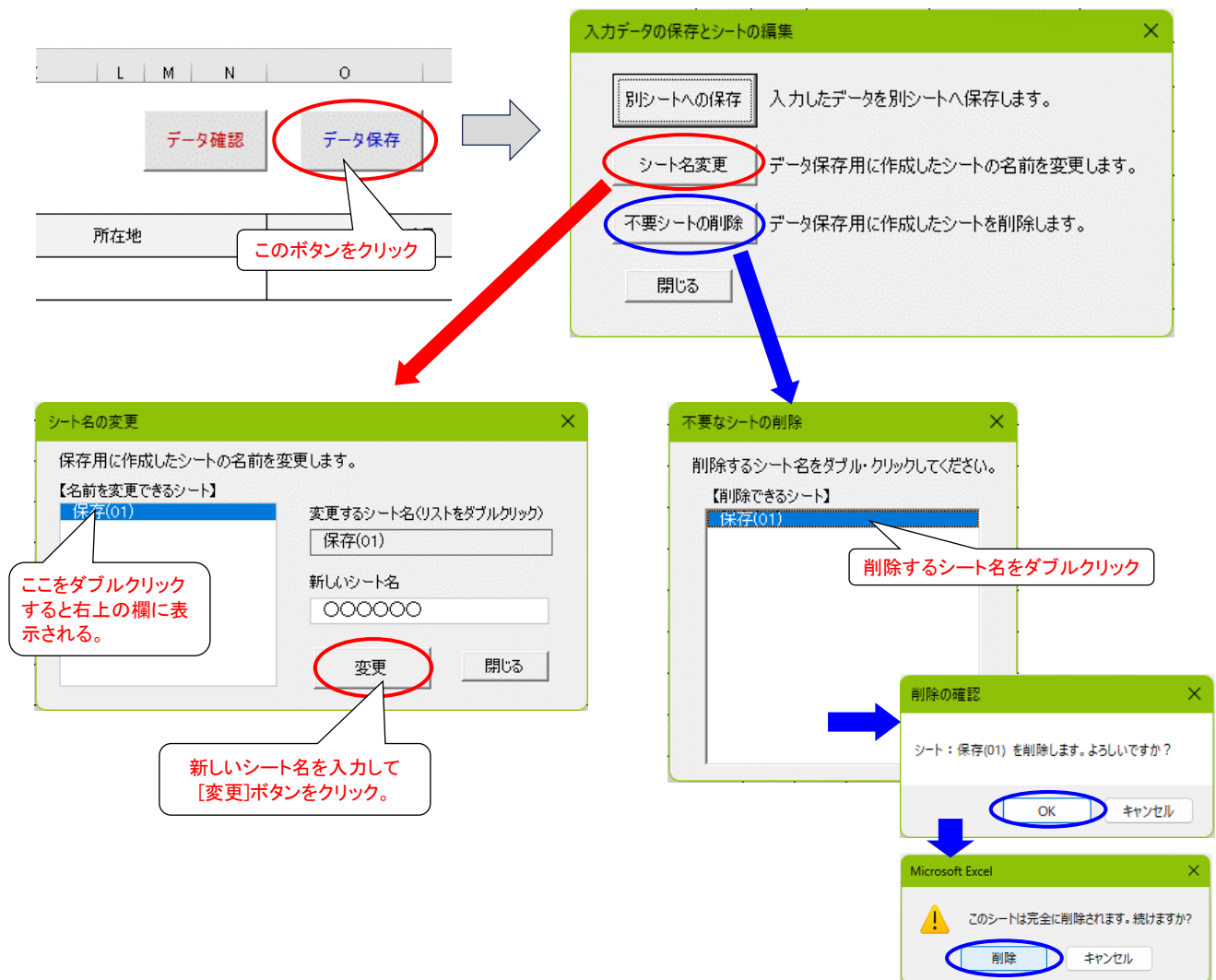
入力方法 | 入力シート | 保存(01)

(2) 保存した別シートの名称の変更

- ・[データ保存]ボタンをクリックして、〈入力データの保存とシートの編集〉画面を表示します。
- ・[シート名変更]ボタンをクリックすると、〈シート名の変更〉という画面が表示されます。
- ・「名前を変更できるシート」のリストの中から変更するシート名を選んでダブルクリックすると、右側の「変更するシート名」のボックスに名前が表示されます。
- ・下のボックスに新しい名前を入力して[変更]ボタンをクリックするとシート名前が変更されます。

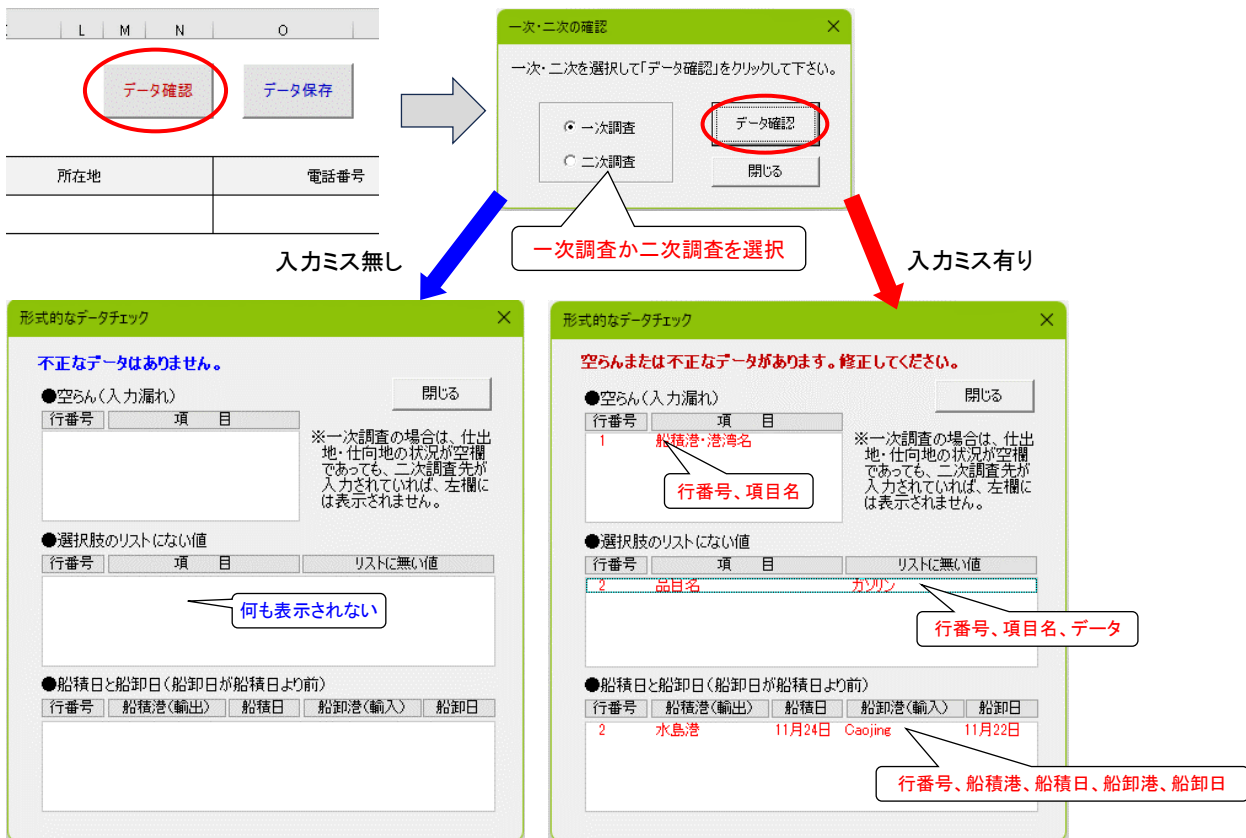
(3) 保存した別シートの削除

- ・〈入力データの保存とシートの編集〉画面の[不要シートの削除]ボタンをクリックすると、〈不要なシートの削除〉という画面が表示されます。
- ・「削除できるシート」のリストから削除するシートを選んでダブルクリックすることで、不要なシートを削除できます。確認のメッセージが2回表示されます。



4. 入力後のデータの確認

- 入力シートへ入力したデータについて、以下の形式的なデータ・チェックを行います。
 - ② 空欄（入力漏れ）の有無
 - ② 選択肢のリストに無い値の有無
 - ③ 船積日（出港日）・船卸日（入港日）の整合性（出港日が入港日の後になっていないか）
- 入力シートの上にある[データ確認]ボタンをクリックすると「一次・二次の確認」という画面が表示されます。ここで一次調査か二次調査を選択して、[データ確認]ボタンをクリックします。自動的にデータ・チェックを行い、その結果を表示します。
- 入力ミスが無い場合は、「不正なデータはありません。」と表示されます。
- 入力ミスが有る場合は、該当箇所（行番号と項目名）と不正なデータが表示されます。



◆一次調査と二次調査の違い・・・空欄（入力漏れ）のチェックのみ

- 一次調査の場合、「仕出地・仕向地の状況（仕出港・仕向港を含む）」が空欄でも、二次調査先が入力されていれば、空欄の確認結果には何も表示されません。二次調査先が空欄の場合は、確認結果の項目の欄に「二次調査先」と表示されます。
- 二次調査の場合は、「仕出地・仕向地の状況（仕出港・仕向港を含む）」が空欄であれば、確認結果に項目名が表示されます。

一次調査の確認結果

行番号	項目
1	二次調査先

※一次調査の場合は、仕出地・仕向地の状況が空欄であっても、二次調査先が入力されていれば、左欄には表示されません。

二次調査の確認結果

行番号	項目
1	省(後)輸送機関
1	市町村コード
1	都道府県名
1	市区町村名
1	仕出(仕向)場所

【入力用シート】外航調査票



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

バルク貨物流動調査 外航調査票

データ確認

データ保存

会社名・部署名	法人番号	所在地	電話番号	担当者名

項目 ・ 入力 事項	船舶情報				寄港の状況					貨物の内容			国内港の背後地の状況															
	船名	コールサイン	船種	載貨重量 トン数 (DWT)	船舶港(輸出)			船舶港(輸入)			貨物の品目		貨物量 トン数 (ブレートン)	出入荷施設・荷役の状況			港湾と背後地間の輸送機関の状況			仕出地・仕向地の状況			内陸流動を把握する二次調査先					
					国名 リスト選択	港名 国内港はリスト選択 海外港は直接入力	出港月日 月 日	国名 リスト選択	港名 国内港はリスト選択 海外港は直接入力	入港月日 月 日	品目 コード	品目名 リスト選択		出荷施設から 船まで(船から 入荷施設まで) の荷役機械	出荷施設 (入荷施設) の種類	出荷施設への (入荷施設からの) 輸送有無	左記調査が1.の 場合 仕出港 (仕向港)	仕出地から出荷 施設まで(入荷施設 から仕向地まで) の輸送機関	仕出地(仕向地)			仕出場所 (仕向場所) の種類 リスト選択	事業者等会社名 直接入力	支店・部署等の 名称 直接入力	担当者氏名 直接入力	電話番号 直接入力	メールアドレス 直接入力	
														市町村 コード	都道府県名 リスト選択	市区町村名 リスト選択												
行番号	直接入力	直接入力	リスト選択	直接入力	リスト選択	国内港はリスト選択 海外港は直接入力	直接入力	リスト選択	国内港はリスト選択 海外港は直接入力	直接入力	直接入力	リスト選択	直接入力	リスト選択	リスト選択	リスト選択	リスト選択	リスト選択	市町村 コード	都道府県名 リスト選択	市区町村名 リスト選択	リスト選択	直接入力	直接入力	直接入力	直接入力	直接入力	
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												
21																												
22																												
23																												
24																												
25																												
26																												
27																												
28																												
29																												
30																												
31																												
32																												
33																												
34																												
35																												